


2011年3月期 第2四半期 業績説明資料

 株式会社プレステージ・インターナショナル
大阪証券取引所 ジャスダック：4290

2010年10月29日



**本資料に記載された将来の事項は、参考として
記載したもので、その確実性に関して当社が将来に渡り保証するものではありません。
本資料に記載された将来の事項は、経済情勢などの事業環境の変化によって
予告なく変更することがあります。**

**This presentation may provide projections or forward-looking statements
regarding future conditions, events or performance.**

**The Company wishes to caution you that such statements are just predictions
and the actual events or results may differ materially due to changes in business conditions.**

目次

事業概要・サービス概要

2011年3月期 第2四半期 業績サマリー

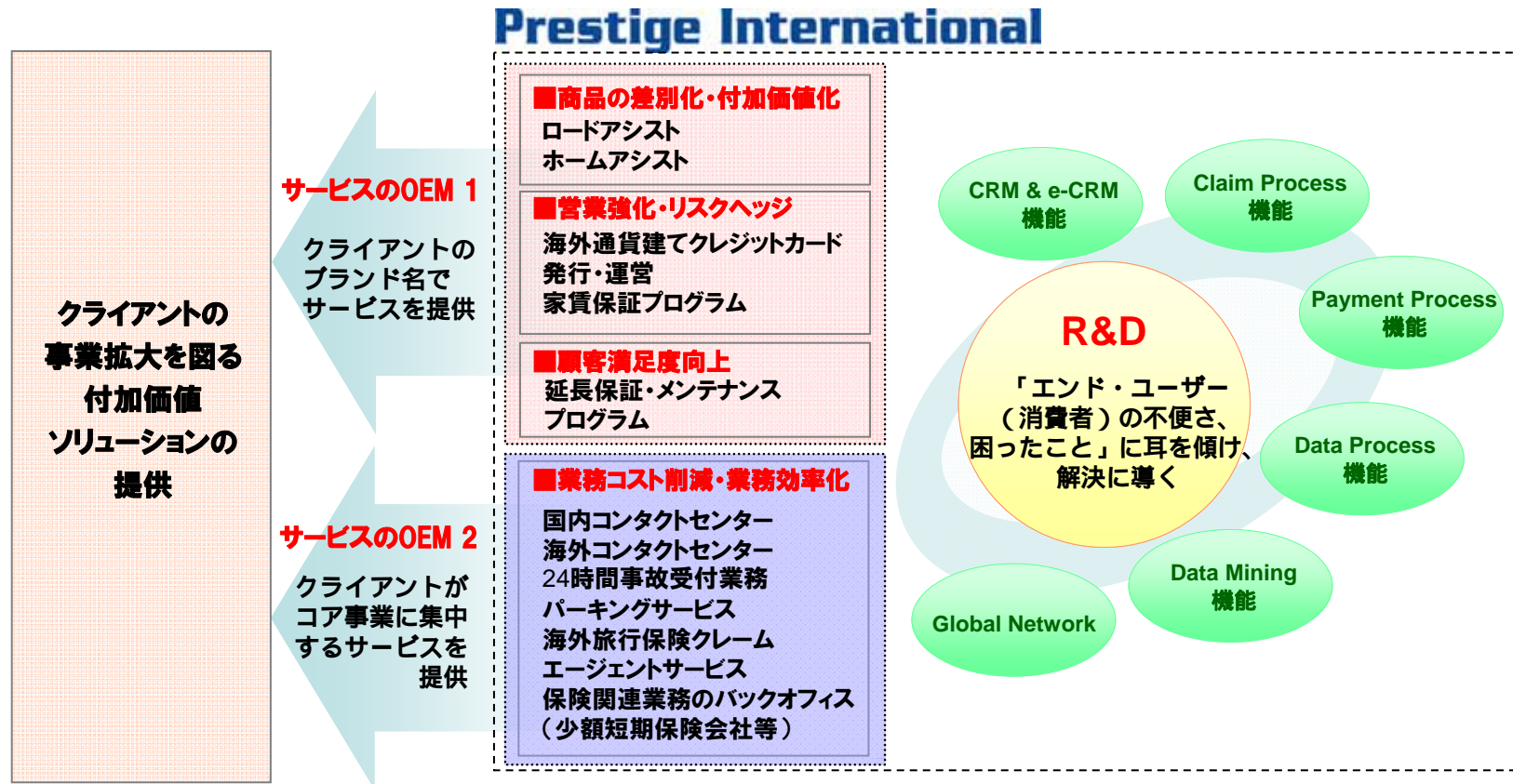
2011年3月期 第2四半期 事業別業績サマリー

2011年3月期 予想概況



事業概要

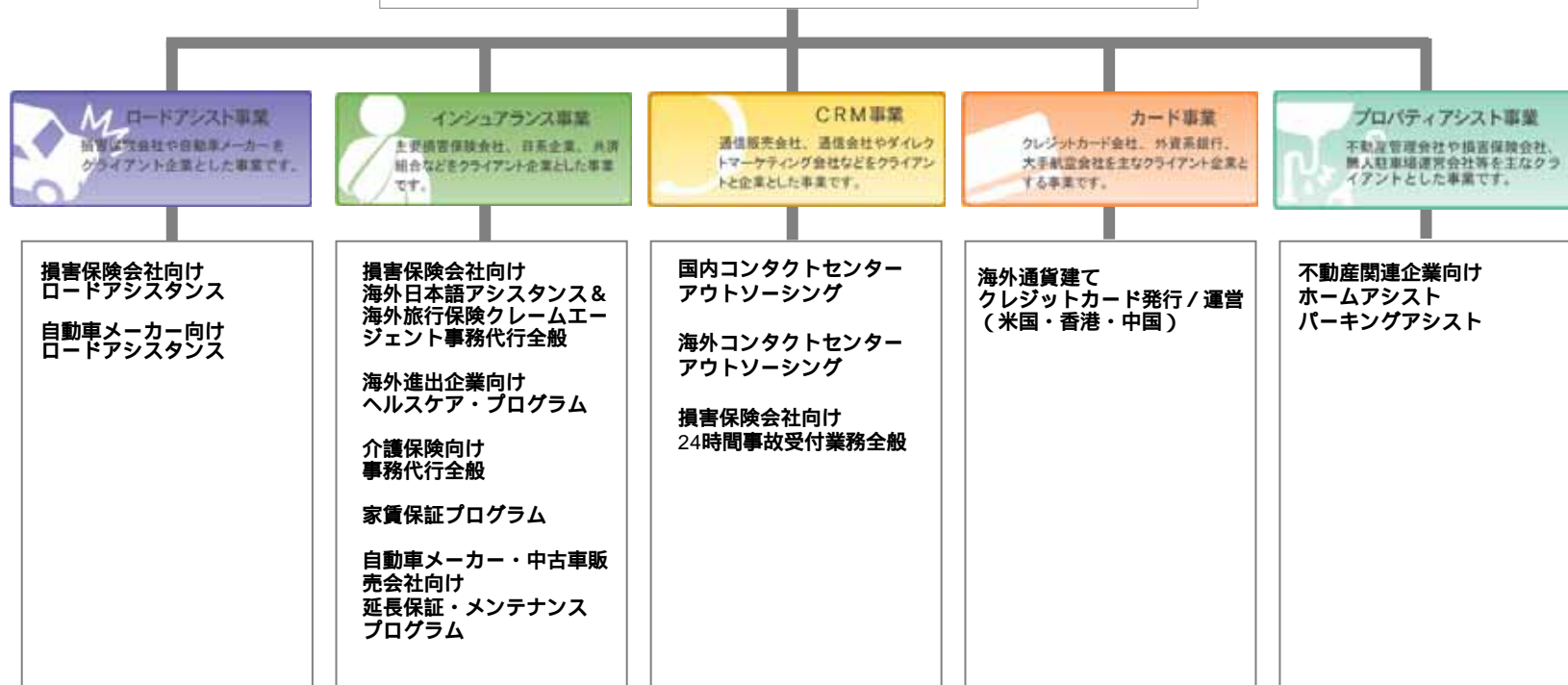
当社グループが提唱するBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）は、クライアント企業の経営資源をコア事業に集中することを促すとともに既存業務の効率化・コスト抑制を目的とした業務委託事業であり、クライアント企業のエンド・ユーザーに付加価値サービスを通してより高い満足を提供し、その結果、差別化と競争力が促進され企業価値向上を図ります。



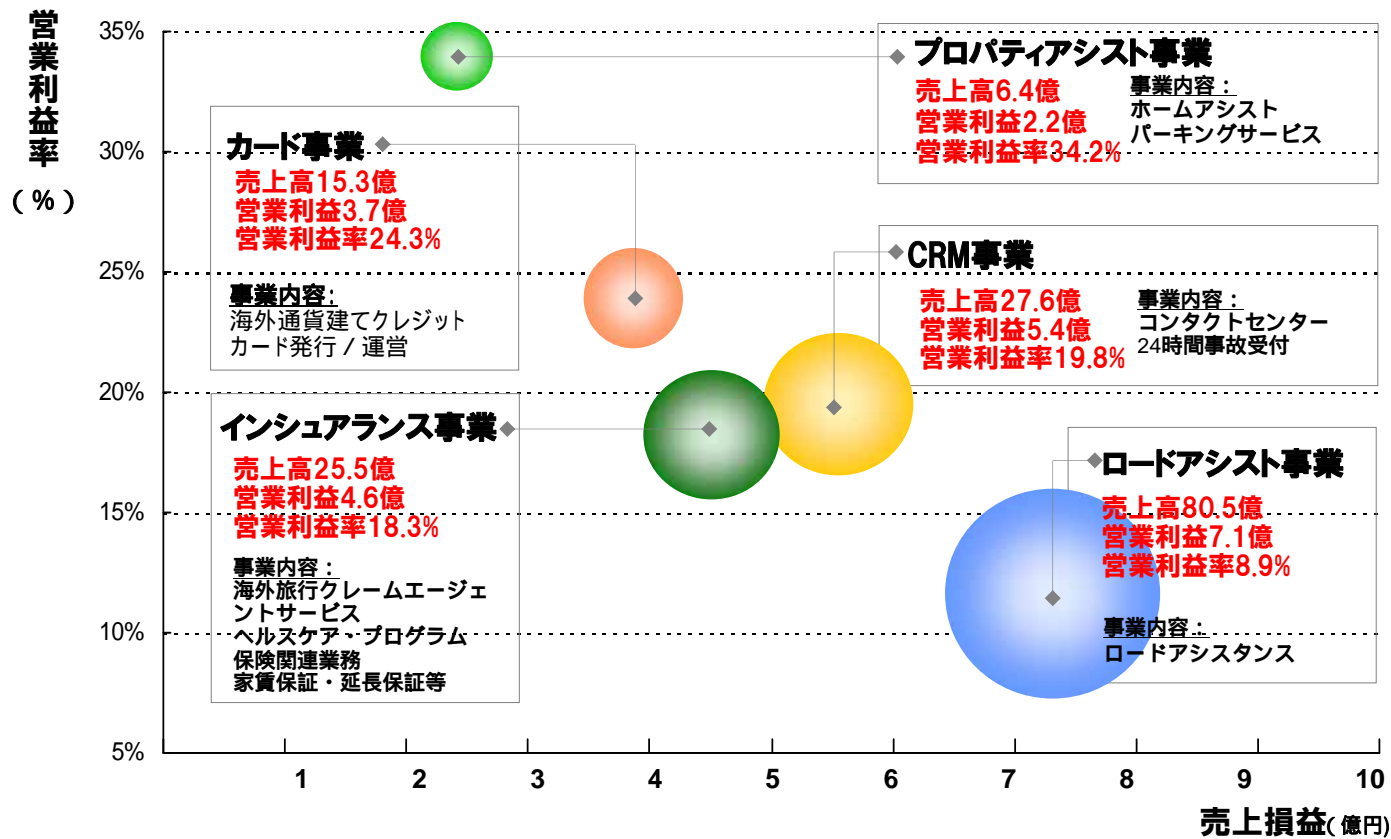
サービス概要

「エンド・ユーザー(消費者)の不便さ、困ったこと」に耳を傾け、解決に導く
サービスのOEMメーカー

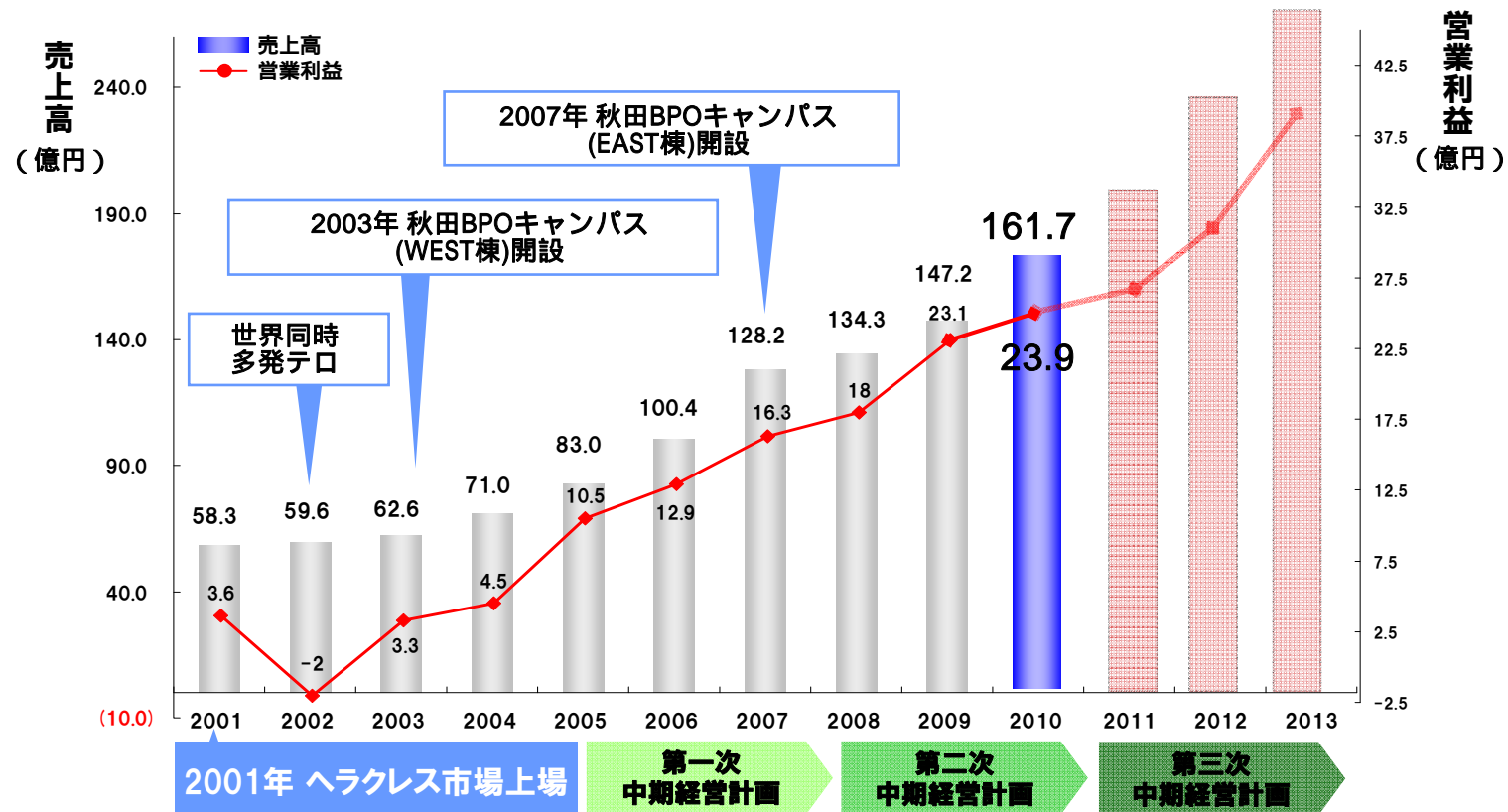
Prestige International



事業別営業利益率と売上損益（10/3月 通期）



上場時からの売上高・営業利益の推移



2011年3月期 第2四半期 業績サマリー



2011年3月期 第2四半期エグゼクティブサマリー

1.

前年同期比で連結の売上高15.2%増、営業利益19.7%減と増収減益

2011年3月期の第2四半期業績予想に対して、売上高は8,933百万円と653百万円増（7.9%増）、営業利益は、993百万円と40百万円減（3.9%減）

2.

売上高の増加を牽引したのは、サービスの利用増加が堅調であったロードアシスト事業とプロパティアシスト事業、そして平成22年2月に買収した子会社の売上高を計上したインシュアランス事業

一方、営業利益の減少を招いたのは、サービスの利用増加に伴う費用増加と子会社の設備等の先行投資を行なったロードアシスト事業とプロパティアシスト事業、前年度末にアジア・オセアニア地域において業務終了があったCRM事業

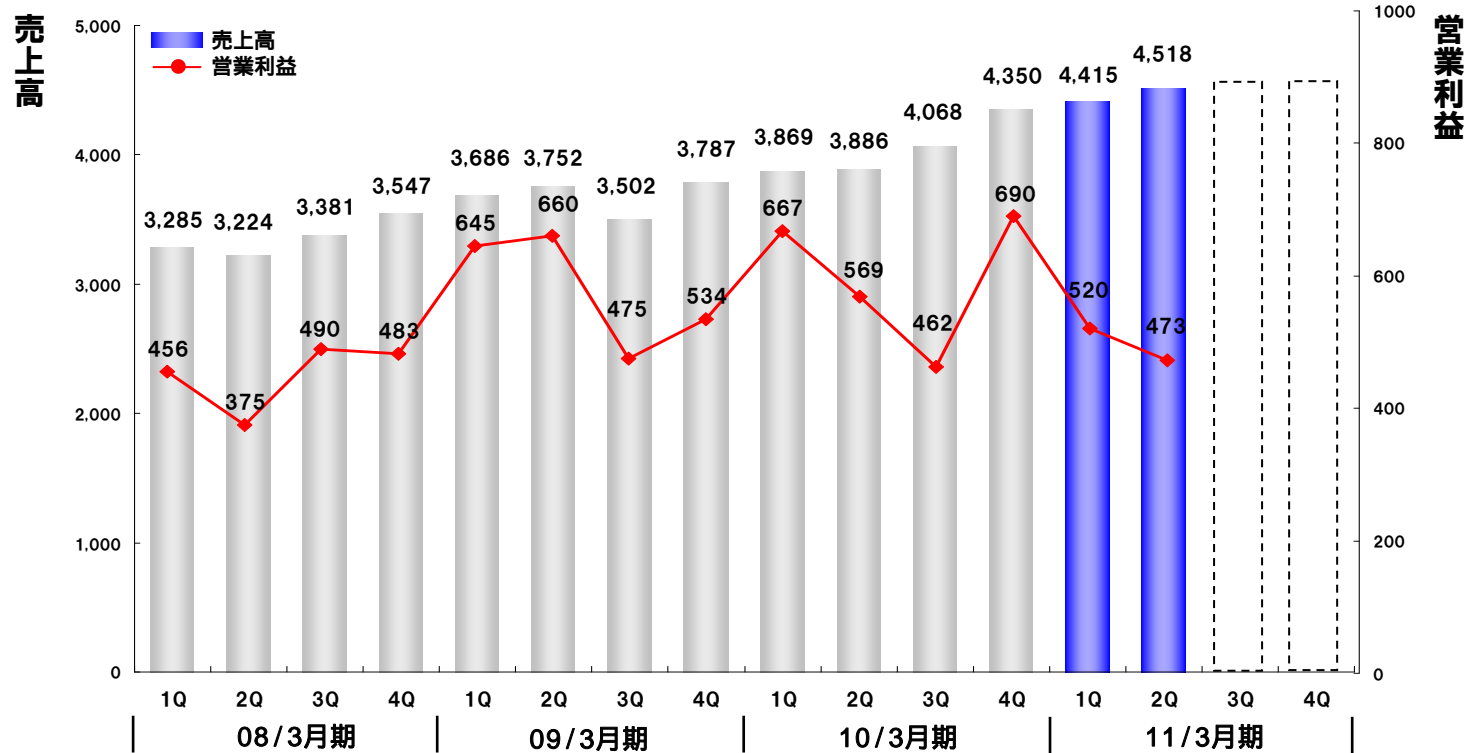
3.

下期は、売上高拡大の拡販活動と先行投資を引き続き実施すると同時に、一時的に原価上昇を招いた事業において継続的に業務プロセスの見直しと原価管理を強化し、営業利益の改善を図る

また、既存事業の競争力を更に高めるべく、国内外で事業の選択と集中を更に加速化させる

売上高と営業利益の推移

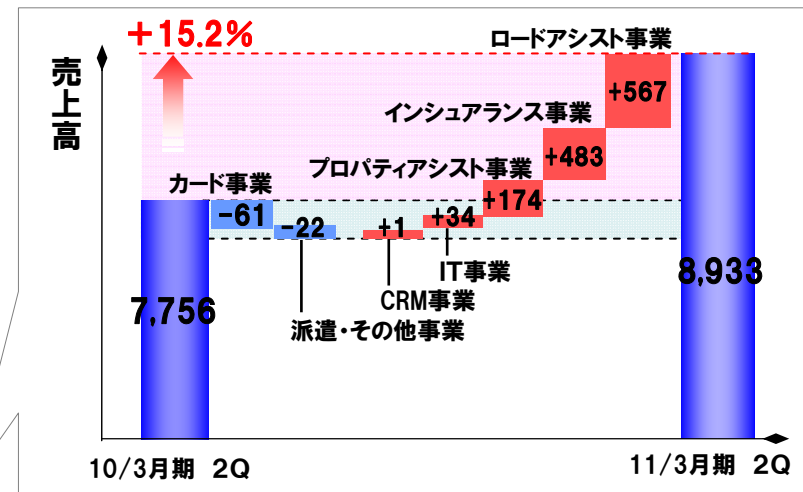
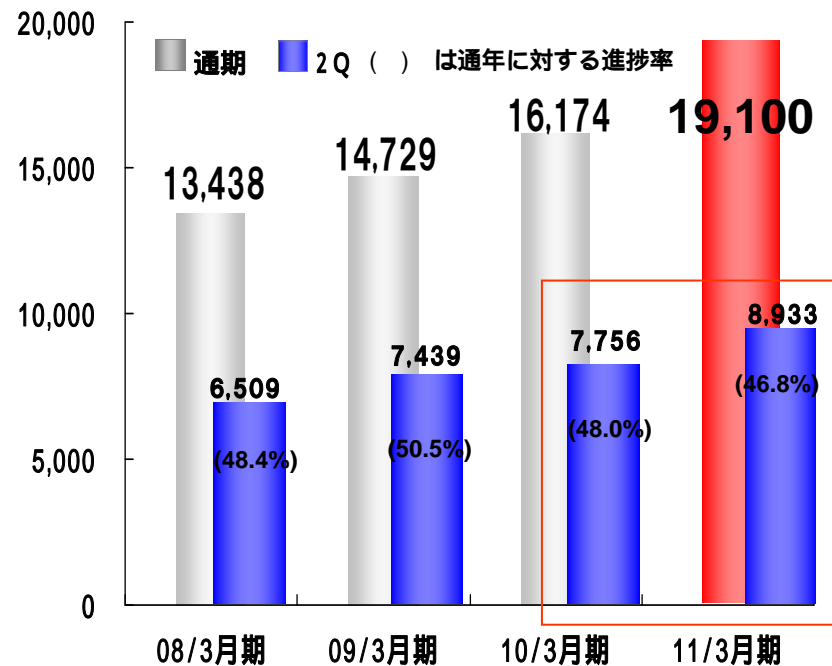
(単位：百万円未満切り捨て)



- ・ 四半期における売上高は、4,518百万円(前年同期比16.3%増)となり過去最高を達成した一方、営業利益は、473百万円(前年同期比17.0%減)となる

売上高の状況と増減要因

(単位：百万円未満切り捨て)

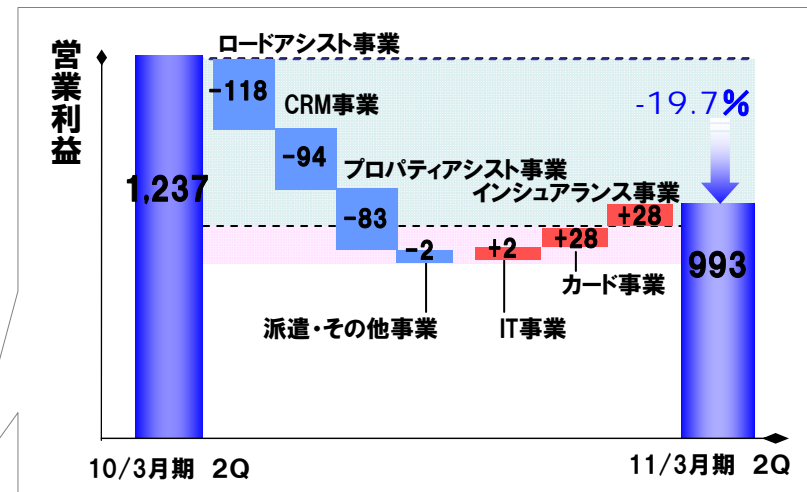
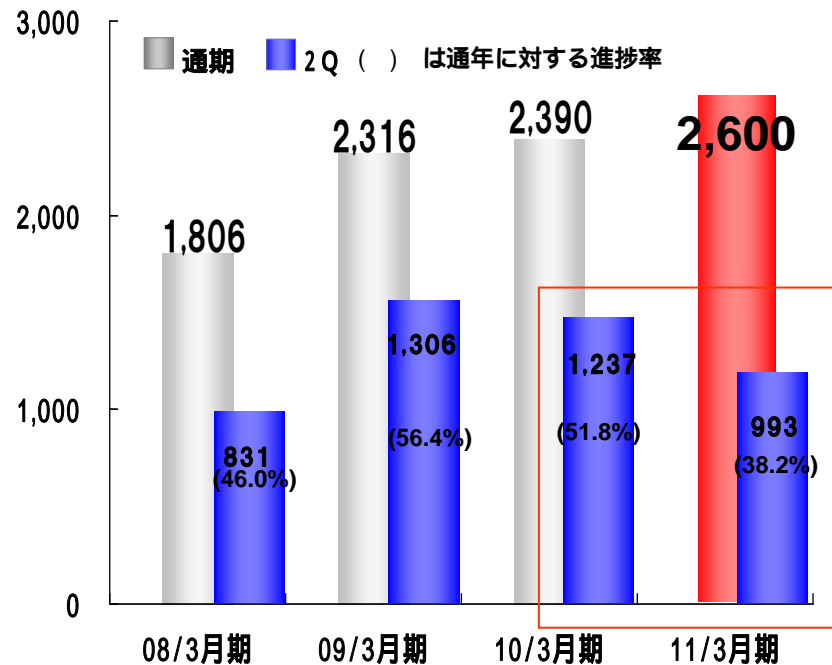


10/3月期 2Q	11/3月期 2Q	増減	増減率
7,756	8,933	+ 1,177	15.2%

- 売上高の増加を牽引したのは、前四半期と同様にロードアシスト事業、インシュアランス事業とプロパティアシスト事業で、各事業の売上高は前年同期比567百万円(14.7%増)、483百万円(39.5%増)、174百万円(63.0%増)、円高の進行による売上高に対する影響額は94百万円減
- 2011年3月期の通期連結業績予想の売上高19,100百万円に対する進捗率は46.8%

営業利益の状況と増減要因

(単位：百万円未満切り捨て)



10/3月期 2Q	11/3月期 2Q	増減	増減率
1,237	993	-243	-19.7%

- 前年同期比でロードアシスト事業、CRM事業とプロパティアシスト事業の減益の影響が大きく、各事業の営業利益は前年同期比118百万円減(25.0%減)、94百万円減(34.9%減)、83百万円減(87.1%減)、円高の進行による営業利益に対する影響額は24百万円減
- 2011年3月期の連結業績予想の営業利益2,600百万円に対する進捗率は38.2%

損益計算書サマリー

(単位：百万円未満切り捨て)

	10/3月期 2Q	11/3月期 2Q	前年同期比	
	金額	金額	増減	増減率
売上高	7,756	8,933	+ 1,177	+ 15.2%
売上原価 (売上対比)	5,712 (73.7%)	6,948 (77.8%)	+ 1,235	+ 21.6%
売上総利益 (売上対比)	2,043 (26.3%)	1,985 (22.2%)	- 58	- 2.9%
販管費 (売上対比)	806 (10.4%)	991 (11.1%)	+ 184	+22.9%
営業利益 (売上対比)	1,237 (15.9%)	993 (11.1%)	- 243	- 19.7%
経常利益 (売上対比)	1,267 (16.3%)	1,071 (12.0%)	- 196	- 15.5%
当期純利益 (売上対比)	771 (9.9%)	559 (6.3%)	- 212	- 27.6%

ロードアシスト事業とプロパティアシスト事業の費用の増加及び、子会社の設備などの先行投資

主に人件費の増加

売上原価の増加と販管費の増加に伴い減少

- ・ 既存事業の売上高が堅調に増加、それと伴に売上原価も増加
- ・ ロードアシスト事業とプロパティアシスト事業において、サービス利用の増加とサービス利用単価の上昇、子会社の設備等の先行投資が売上原価を引き上げた要因

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円未満切り捨て）

	10/3月期 2Q	11/3月期 2Q	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	914	950	+ 35
投資活動によるキャッシュ・フロー	- 201	-752	- 550
財務活動によるキャッシュ・フロー	- 108	35	+ 143
現金及び現金同等物 に係る換算差額	- 48	- 95	- 46
現金及び現金同等物の増減額	556	138	- 418
現金及び現金同等物の期末残高	4,531	4,174	- 356

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円未満切り捨て）

	10/3月期末	11/3月期 2Q	増 減	増減の主な要因
I. 流動資産	8,365	8,519	+ 153	現金・預金 + 133 受取手形・売掛金 - 121 有価証券 + 180 その他 - 142 立替金 + 96
II. 固定資産	2,778	3,008	+ 230	投資有価証券 + 190
資産合計	11,143	11,528	+ 384	
I. 流動負債	3,954	3,881	- 72	支払手形・買掛金 - 144 短期借入金 + 30 賞与引当金 + 46
II. 固定負債	254	407	+ 153	長期借入金 + 70 資産除去債務等 + 128 その他 - 45
III. 純資産	6,934	7,238	+ 304	四半期純利益 + 559 配当金 - 92 評価・換算差額等 - 186
負債純資産合計	11,143	11,528	+ 384	

業績予想対比

(単位：百万円未満切り捨て)

	11/3月期 2Q (実績)	11/3月期 上半期 (予想)	達成率	11/3月期 通期 (予想)	進捗率
売上高	8,933	8,280	107.9%	19,100	46.8%
営業利益 (売上対比)	993 (11.1%)	1,033 (12.5%)	96.1%	2,600	38.2%
経常利益 (売上対比)	1,071 (12.0%)	1,033 (12.5%)	103.7%	2,586	41.4%
当期純利益 (売上対比)	559 (6.3%)	637 (7.7%)	87.8%	1,582	35.3%

- ・2011年上期の連結業績予想に対して、売上高の達成率は107.9%となるが、ロードサービス事業において大雨と猛暑の影響でサービス利用が増加。また、プロパティアシスト事業もサービス利用の増加に伴い原価も増加。子会社の設備等の先行投資もあり、営業利益は96.1%となる
- ・当期純利益は、アジア・オセアニアの拠点縮小に伴う特別損失の計上により上期の連結業績予想に対して、87.8%の達成率となる

2011年3月期 第2四半期 事業別業績サマリー



事業別- 売上高

(単位：百万円未満切り捨て)

	10/3月期 2Q	11/3月期 2Q	前年同期比	
	金額	金額	増減	増減率
売上高 合計	7,756	8,933	+ 1,177	+ 15.2%
ロードアシスト事業 (売上対比)	3,859 (49.8%)	4,426 (49.6%)	+ 567	+ 14.7%
インシュアランス事業 (売上対比)	1,225 (15.8%)	1,708 (19.1%)	+ 483	+ 39.5%
CRM事業 (売上対比)	1,364 (17.6%)	1,366 (15.3%)	+ 1	+ 0.1%
カード事業 (売上対比)	763 (9.8%)	702 (7.9%)	- 61	- 8.1%
プロパティアシスト事業 (売上対比)	277 (3.6%)	451 (5.1%)	+ 174	+ 63.0%
IT事業 (売上対比)	173 (2.2%)	208 (2.3%)	+ 34	+ 20.0%
派遣・その他事業 (売上対比)	91 (1.2%)	68 (0.8%)	- 22	- 25.0%

事業別- 営業利益

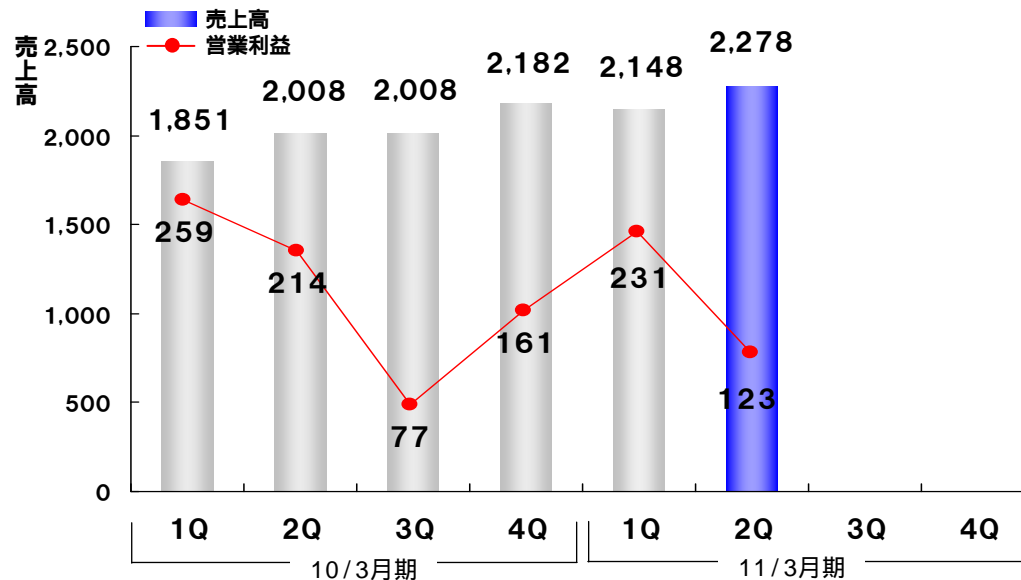
(単位：百万円未満切り捨て)

	10/3月期 2Q	11/3月期 2Q	前年同期比	
	金額	金額	増減	増減率
営業利益 合計 (営業利益率)	1,237 (15.9%)	993 (11.1%)	- 243	- 19.7%
ロードアシスト事業 (営業利益率)	473 (12.3%)	355 (8.0%)	- 118	- 25.0%
インシュアランス事業 (営業利益率)	188 (15.4%)	217 (12.7%)	+ 28	+ 15.0%
CRM事業 (営業利益率)	272 (19.9%)	177 (13.0%)	- 94	- 34.9%
カード事業 (営業利益率)	180 (23.6%)	208 (29.6%)	+ 28	+ 15.6%
プロパティアシスト事業 (営業利益率)	95 (34.6%)	12 (2.7%)	- 83	- 87.1%
IT事業 (営業利益率)	14 (8.2%)	16 (7.8%)	+ 2	+ 14.5%
派遣・その他事業 (営業利益率)	6 (6.8%)	4 (5.9%)	- 2	- 35.6%

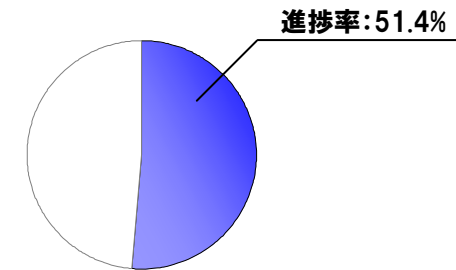
事業別- ロードアシスト事業

(単位：百万円未満切り捨て)

- ・ 輸入車向けサービスは、前四半期に引き続き苦戦するが、損害保険会社向けサービスにおいて既存受託業務が成長し増収（前年同期比）
- ・ 大雨や猛暑によるサービスの利用増加、子会社における設備等の先行投資と長距離搬送の増加が1案件あたりのサービス単価を押し上げ減益（前年同期比）となるが、受電から手配までの業務プロセスの見直しにより、9月以降は単価改善



11/3月期2Q (実績)	11/3月期通年 (予想)	進捗率
4,426	8,603	51.4%



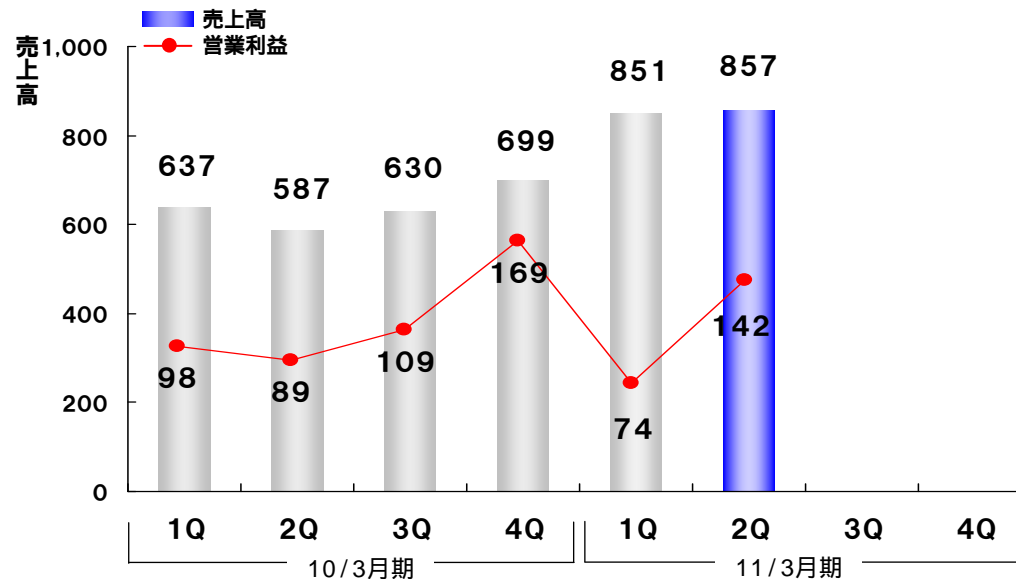
	10/3月期				11/3月期				前年同期比	
	1Q ('09/4-6)	2Q ('09/7-9)	3Q ('09/10-12)	4Q ('10/1-3)	1Q ('10/4-6)	2Q ('10/7-9)	3Q ('10/10-12)	4Q ('11/1-3)	金額	増減率
売上高	1,851	2,008	2,008	2,182	2,148	2,278	-	-	+ 270	+ 13.5%
営業利益	259	214	77	161	231	123	-	-	- 90	- 42.3%
営業利益率	14.0%	10.7%	3.9%	7.4%	10.8%	5.4%	-	-	-	- 5.3%

注) 営業利益率の増減率の値は、実績値を差引いて算出しております。

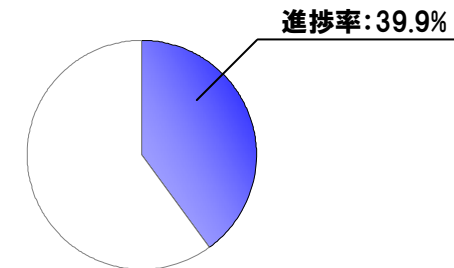
事業別- インシュアランス事業

(単位：百万円未満切り捨て)

- ・ヘルスケア・プログラムの取扱件数が増加し、売上高に寄与
- ・海外旅行クレームエージェントの手数料単価引き下げがあったものの、買収した家賃滞納保証子会社の売上高計上及び少額短期保険の取扱件数増加により増収（前年同期比）
- ・ヘルスケア・プログラムと少額短期保険の増収に伴い増益（前年同期比）
- ・円高進行による業績予想に対しての影響額は、売上高30百万円減、営業利益10百万円減



業績予想に対する売上高の進捗率		
11/3月期2Q (実績)	11/3月期通年 (予想)	進捗率
1,708	4,281	39.9%



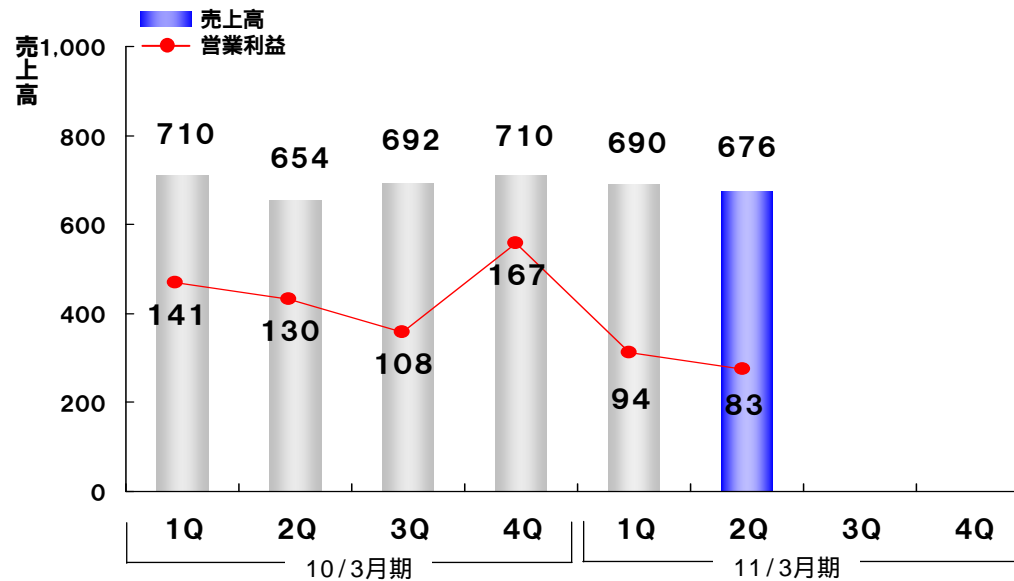
	10/3月期				11/3月期				前年同期比	
	1Q ('09/4-6)	2Q ('09/7-9)	3Q ('09/10-12)	4Q ('10/1-3)	1Q ('10/4-6)	2Q ('10/7-9)	3Q ('10/10-12)	4Q ('11/1-3)	金額	増減率
売上高	637	587	630	699	851	857			+ 270	+ 46.0%
営業利益	98	89	109	169	74	142			+ 52	+ 58.9%
営業利益率	15.5%	15.3%	17.4%	24.2%	8.7%	16.6			—	+ 1.3%

注) 営業利益率の増減率の値は、実績値を差引いて算出しております。

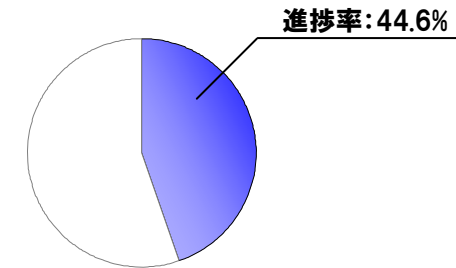
事業別- CRM事業

(単位：百万円未満切り捨て)

- 国内において、損害保険会社向け事故受付業務及び既存のインターネット関連業務が成長し、売上高に貢献
- 事業全体の原価管理の徹底を行うも、昨年度末にアジア・オセアニア地域にて収益性が高い業務を終了したため、増収減益（前年同期比）



業績予想に対する売上高の進捗率		
11/3月期2Q (実績)	11/3月期通年 (予想)	進捗率
1,366	3,060	44.6%



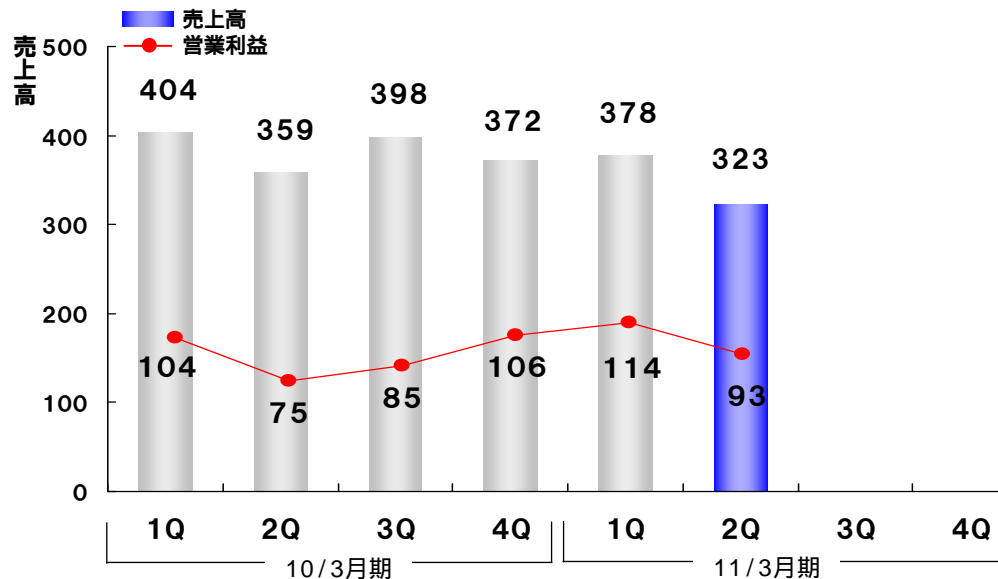
	10/3月期				11/3月期				前年同期比	
	1Q ('09/4-6)	2Q ('09/7-9)	3Q ('09/10-12)	4Q ('10/1-3)	1Q ('10/4-6)	2Q ('10/7-9)	3Q ('10/10-12)	4Q ('11/1-3)	金額	増減率
売上高	710	654	692	710	690	676			+ 21	+ 3.3%
営業利益	141	130	108	167	94	83			- 47	- 36.3%
営業利益率	19.9%	19.9%	15.7%	23.6%	13.6%	12.3%			-	- 7.6%

注)営業利益率の増減率の値は、実績値を差引いて算出しております。

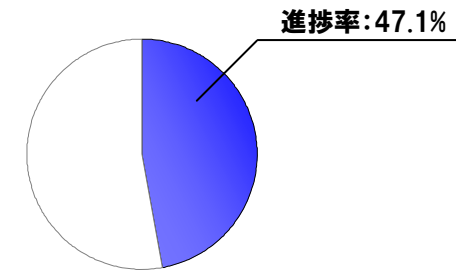
事業別- カード事業

(単位：百万円未満切り捨て)

- 全体のカード会員は微増。前年同期比で香港での会員数は22.1%増加し、中国での会員数は20.0%増加したが、円高により減収（前年同期比）
- 業務の効率化及び原価管理の強化が費用削減につながり、円高を吸収し増益（前年同期比）
- 円高進行による業績予想に対しての影響額は、売上高52百万円減、営業利益14百万円減



業績予想に対する売上高の進捗率		
11/3月期2Q (実績)	11/3月期通年 (予想)	進捗率
702	1,492	47.1%



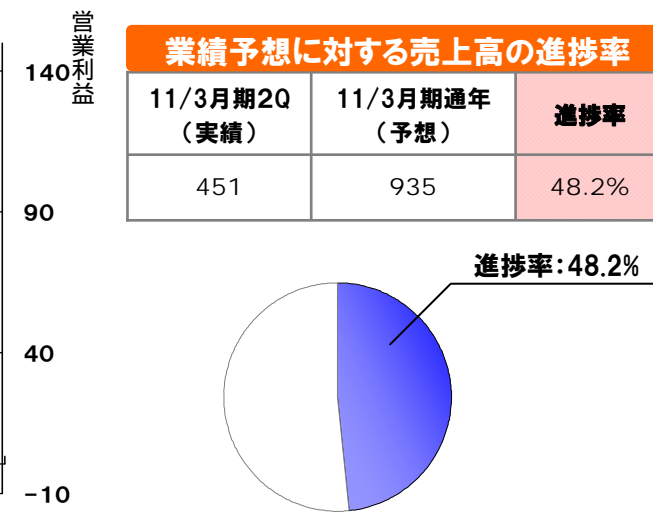
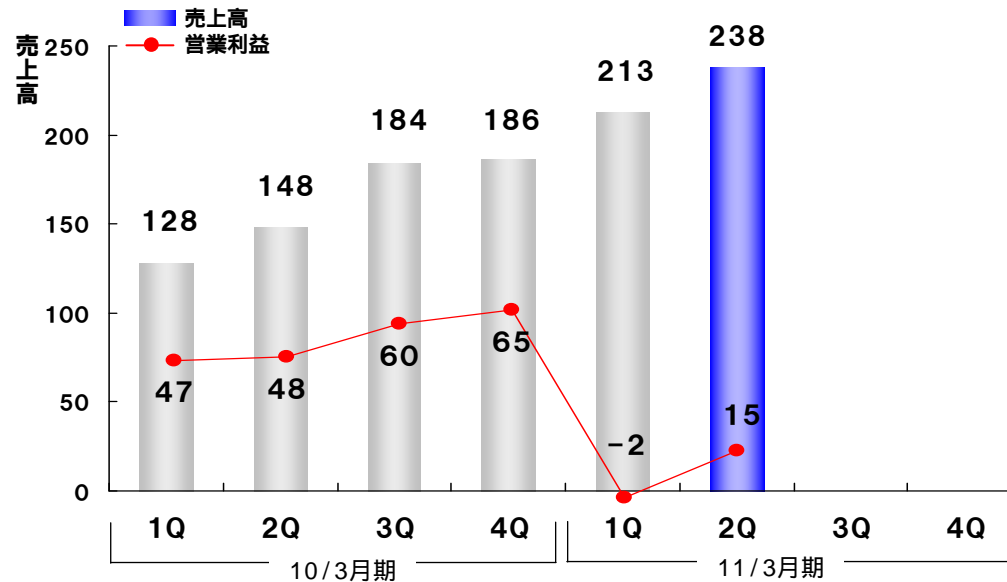
	10/3月期				11/3月期				前年同期比	
	1Q ('09/4-6)	2Q ('09/7-9)	3Q ('09/10-12)	4Q ('10/1-3)	1Q ('10/4-6)	2Q ('10/7-9)	3Q ('10/10-12)	4Q ('11/1-3)	金額	増減率
売上高	404	359	398	372	378	323			- 36	- 10.1%
営業利益	104	75	85	106	114	93			+ 18	+ 24.2%
営業利益率	25.9%	21.0%	21.5%	28.7%	30.2%	29.0%			-	+ 8.0%

注) 営業利益率の増減率の値は、実績値を差引いて算出しております。

事業別- プロパティアシスト事業

(単位：百万円未満切り捨て)

- ・ 既存及び新規受託業務のサービス利用増加と新たなクライアント企業の獲得により、増収（前年同期比）
- ・ サービス利用に伴う費用増加、新規受託業務の立上げ費用及び子会社における設備等の投資が発生したため、減益（前年同期比）



	10/3月期				11/3月期				前年同期比	
	1Q ('09/4-6)	2Q ('09/7-9)	3Q ('09/10-12)	4Q ('10/1-3)	1Q ('10/4-6)	2Q ('10/7-9)	3Q ('10/10-12)	4Q ('11/1-3)	金額	増減率
売上高	128	148	184	186	213	238			+ 89	+ 60.5%
営業利益	47	48	60	65	-2	15			- 33	- 68.8%
営業利益率	36.7%	32.7%	32.8%	34.9%	-1.3%	6.4%			-	- 26.3%

注) 営業利益率の増減率の値は、実績値を差引いて算出しております。

2011年3月期 予想概況



下期における予想概況（全体）

売上高

集中して先行投資を行なっているロードアシスト事業とプロパティアシスト事業が拡大し、引き続き売上高を牽引する見通し。また、インシュアランス事業及びCRM事業における新規クライアントの獲得及び新サービスの拡販をより一層強化

営業利益

上期においてロードアシスト事業の原価上昇に伴う利益率低下が全体の営業利益に影響。業務プロセスの見直しにより、9月以降改善しており引き続き見直しを強化

また、地域別ホールディング化（日本、米国、シンガポール）を最大限に活かすべく、費用格差を利用したオペレーション体制の構築と不採算事業の見直しにより営業利益の改善を積極的に図る

更に、先行きが不透明な経済環境下において、継続的な利益を生み出す体制作りを図るべく、事業の「選択と集中」を加速化させ、既存事業の競争力を高める

下期における予想概況 1 (事業別)

ロードアシスト事業

第3四半期は、毎年季節要因により原価高の傾向にあるが、上期から実施している1案件の単価上昇を抑制する業務プロセスの継続的な見直しと原価管理の強化により、収益性の向上を図る

インシュアランス事業

円高の影響を引き続き受けることが想定されるが、海外駐在員向けヘルスケア・プログラムが堅調に拡大する見通し

海外における原価管理の強化により、円高の影響を吸収する

子会社において、上期に行なってきた収益改善への取り組みの効果が期待でき、インシュアランス事業全体の営業利益の改善が見込める

国内における新サービスの拡販を強化する

下期における予想概況 2 (事業別)

CRM事業

新規クライアント企業の獲得及び新サービスの利用促進に注力し、売上高の拡大を図る。また、海外において事業の見直しを実施し収益性の向上を見込む

カード事業

引き続き円高の影響はあるものの、米国地域での新規プログラムのマーケティングを強化し、会員数の増加を目指すと同時に、引き続き業務の効率化と原価管理の強化を図る

プロパティアシスト事業

事業拡大を優先し、引き続き先行投資を実施

関西地域での拡販も堅調であり、売上高は拡大する見通し

サービスの認知度が高まると共に、クライアント企業に対して収益性向上のための施策を継続的に提案・実施

下期における主な投資

新規秋田BPOセンターの建設決定に対する投資 (2012年4月の操業開始予定)



現在の秋田BPOキャンパス
EAST棟外観



現在の秋田BPOキャンパス
EAST棟内「カフェバック」



現在の秋田BPOキャンパス
EAST棟センターコリドー

ロードアシスト事業におけるサービスインフラの効率化を図る新規システム投資 (2011年6月運用開始予定)

家賃滞納保証事業の合理化を図る新規システム投資 (2011年4月運用開始予定)

2011年3月期 業績予想

(単位：百万円未満切り捨て)

	10/3月期	11/3月期(予想)	前年同期比	
	金額	金額	増減	増減率
売上高	16,174	19,100	+ 2,926	+ 11.8%
売上原価 (売上対比)	12,083 (74.7%)	14,170 (74.2%)	+ 2,087	+ 17.3%
売上総利益 (売上対比)	4,091 (25.3%)	4,929 (25.8%)	+ 838	+ 20.5%
販管費 (売上対比)	1,701 (10.5%)	2,329 (12.2%)	+ 628	+ 36.9%
営業利益 (売上対比)	2,390 (14.8%)	2,600 (13.6%)	+ 210	+ 8.8%
経常利益 (売上対比)	2,434 (15.0%)	2,586 (13.5%)	+ 152	+ 6.2%
当期純利益 (売上対比)	1,587 (9.8%)	1,582 (8.3%)	- 5	- 0.3%

- ・ 既存事業の堅調な伸びにより売上高が増加し、それに伴い売上総利益も増加。
(積極的な設備投資を行なう一方、原価管理の強化により売上高に対する原価比率74.7%から74.2%に減少し、その結果、売上高に対する売上総利益率は増加)
- ・ 販管費及び売上に対する比率は、人員増加に伴う教育費及び、設備保守費用等により増加

事業別- 売上高 予想の内訳

(単位：百万円未満切り捨て)

	10/3月期	11/3月期(予想)	前年同期比	
	金額	金額	増減	増減率
売上高 合計	16,174	19,100	+ 2,820	+ 18.1%
ロードアシスト事業 (売上対比)	8,050 (49.8%)	8,603 (45.0%)	+ 553	+ 6.9%
インシュランス事業 (売上対比)	2,554 (15.8%)	4,281 (22.4%)	+ 1,727	+ 67.6%
CRM事業 (売上対比)	2,767 (17.1%)	3,060 (16.0%)	+ 293	+ 10.6%
カード事業 (売上対比)	1,533 (9.5%)	1,492 (7.8%)	- 41	- 2.7%
プロパティアシスト事業 (売上対比)	648 (4.0%)	935 (4.9%)	+ 287	+ 44.3%
IT事業 (売上対比)	466 (2.9%)	548 (2.9%)	+ 82	+ 17.6%
派遣・その他事業 (売上対比)	152 (0.9%)	178 (1.0%)	+ 26	+ 17.1%

事業別- 営業利益 予想の内訳

(単位：百万円未満切り捨て)

	10/3月期	11/3月期(予想)	前年同期比	
	金額	金額	増減	増減率
営業利益 合計	2,390	2,600	+ 244	+ 10.5%
(営業利益率)	(14.8%)	(13.6%)		
ロードアシスト事業	713	916	+ 203	+ 28.5 %
(営業利益率)	(8.9%)	(10.6%)		
インシュアランス事業	467	651	+ 184	+ 39.4 %
(営業利益率)	(18.3%)	(15.2%)		
CRM事業	548	478	- 70	- 12.8 %
(営業利益率)	(19.8%)	(15.6%)		
カード事業	372	386	+14	+ 3.8 %
(営業利益率)	(24.3%)	(25.9%)		
プロパティアシスト事業	221	130	- 91	- 41.2 %
(営業利益率)	(34.1%)	(13.9%)		
IT事業	46	13	- 33	- 71.8%
(営業利益率)	(9.9%)	(2.4%)		
派遣・その他事業	11	21	+ 10	+ 90.9%
(営業利益率)	(7.7%)	(11.8%)		

2011年3月期 第2四半期 業績説明資料

JASDAQ 株式会社プレステージ・インターナショナル
大阪証券取引所 ジャスダック：4290

